

ひさき特集 (1)	ひさき衛星の始まりと当時の背景	吉川一朗	205
	「ひさき」衛星の開発戦略とつないだ樺	山崎 敦	208
	ひさき衛星によるイオプラズマトーラスの観測	吉岡和夫	212
	「ひさき」による国際協調観測でみえた木星オーロラ	木村智樹	218
EUREKA	銀河団 CIZA 1359 と Abell 1060 における新しい電波構造の発見	藏原昂平	226
シリーズ：天文学者たちの昭和	日江井榮二郎氏ロングインタビュー		
	第1回：少年時代～中学時代	高橋慶太郎	235
雑報	日本天文学会早川幸男基金による渡航報告書 <i>Nuclear Physics in Astrophysics XI (NPA-XI)</i>	深川奈桜	246
	日本天文学会早川幸男基金による渡航報告書 <i>Born in Fire: Eruptive Stars and Planet Formation</i>	山室良太	248
寄贈図書リスト			250
月報だより			250

【表紙画像説明】

イプシロンロケット試験機は、惑星分光観測衛星「ひさき」(SPRINT-A)を搭載し、平成25年9月14日14時00分(日本標準時)に、鹿児島県肝付町にある内之浦宇宙空間観測所から打ち上げられました。打上げ後約61分39秒に「ひさき」が正常に分離され、所定の軌道に投入されました。イプシロンロケットは、H-IIAロケットやM-Vロケットなどの既存のロケット技術を継承することで短期間かつ低コストで開発されました。また、試験機の開発では、ロケット機体だけでなく、打ち上げ時の運用・設備の改革も実現されています(クレジット：JAXA)。

【今月の表紙デザイン】

宇宙観の大転換期と言われる16～17世紀頃、その宇宙観を変えた望遠鏡によって見果てぬ宇宙に思いを馳せる人たちの喜びと期待をイメージしました。